



北谷町文化祭、町民の笑顔で彩られる!!

10月22日、北谷町文化祭が開催され多くの人でにぎわいました。文化祭では、地域の人々が作った花の寄せ植えやちぎり絵などの展示品が見られました。講演会では、日赤の救急救命士の方をお招きし、「災害時の応急手当の心得」というテーマでお話をいただきました。参加者は、出血や心臓マッサージなどに対する対処法や応急処置用品の使い方などを学びました。講演会の後には、質疑応答もあり、活発な意見交換が行われました。

文化祭のもう一つの見どころは、アトラクションで竹友会という尺八演奏をする団体から2人の方が来ていただき、童謡や演歌などを披露していただきました。尺八の美しい音色と力強い演奏に、聴衆は魅了され特に「あかとんぼ」や「瀬戸の花嫁」などの曲をみんなで歌い楽しみ感動的な雰囲気がありました。模擬店も大盛況で「山の駅よろっさ」では、地元で採れた新鮮な野菜や果物などが販売され、完売するほどの人気ぶりでした。また、大判焼きなどの食べ物も出店されました。北谷町文化祭は、地域の人々が一体となって作り上げた素晴らしいイベントで、来年もまた楽しみにしていますと言われました。文化祭実行委員の皆さんお疲れさまでした。



恐竜博物館・恐竜の世界に魅了される!!

午前8:45分博物館に到着した時には入り口での長蛇の列は約100人になっており、待ち時間に参加者同士が恐竜に関する興味深い話を交換し、親睦を深めました。博物館内に入ると、多くの来場者が恐竜の展示に魅了され、興味津々で骨格や化石を観察していました。私たちのグループもまた古代の巨大な生物の骨格や模型に圧倒されました。新館には巨大なスクリーンがあり、臨場感あふれる映像が恐竜の生態を描いていました。子供たちは大喜びで恐竜ワールドに没頭し、楽しい時間を共有しました。恐竜博物館への見学は、本当に素晴らしい体験でした。多くの町民の人々と一緒に行ったことで、楽しさと興奮がさらに増しました。リアルなジオラマが数多くあり、私たちは恐竜の歴史について学び、特に恐竜の巨大さや多様性に圧倒され、館内では時代や種類ごとに分けられた展示があり、恐竜の進化の過程を追うことができました。それぞれの恐竜の特徴や生態について知識を深めることができ、子供たちも大いに楽しんでいました。博物館は広大で、多くの展示物を見るために歩き回ることになり、その結果、参加者たちの足は疲れがピークを迎えました。しかし、新しい知識と興奮に満ちた一日であったことは間違いありません。北谷町民22名は、この恐竜博物館の見学で、恐竜の世界に触れ、新たな知識を得るとともに、共に興奮と喜びを共有しました。一日を通じて、学びと楽しみが交錯し、参加者たちの思い出に残る素晴らしい体験となりました。参加された皆さん、博物館の中を歩き回ることになりお疲れさまでした。



~荒土小学校児童の校外学習~

荒土小学校の児童のみなさんが、理科の校外学習として谷の不動滝と神社に来てくれました。学習では市の商工文化課の方の説明を聞いたり、発見したことを発表したりしていました。初めて谷を訪れた児童もいました。北谷には理科や社会科の学習にはもってこいの「教材」「題材」がたくさんあります。それだけ魅力的な地域だと思います。これからも多くの方が北谷町に関心を持ち、関わりを持っていただけるように活動したいものです。



北谷町の入口、中尾区上空撮です



ドローンによる空撮に挑戦するシリーズの5回目です。今回は中尾区です。上空から国道沿いに家々が並び、背後には「さくら荘」が建っている様子が手に取るように確認できました。遠くには取立山も見えます。

「山の駅 よろっさ」より

すでに9月から勝山市内でも、“熊”の出没が相次いでおり、とうとう、けが人が出てしまいました。今年は全国的にも熊の出没回数及び被害者数は多いようです。考えてみれば、われわれの小さい頃は、村の隅々まで草刈りが行われ、そして、隅々まで田畑や、民家が立ち並び、村の中に“熊”が出没するなど言ったことは聞くこともありませんでした。近くまで「山」が迫ってきている環境にある現在は遭遇しても不思議ではないのかも知れません。山々を取り巻く環境も大きく変わってきており、“熊”の個体数も増えているようです。このように昔とは生活環境が変わっている現状にあるのに、捕獲方法には、考える余地があると思います。尚、この熊対策の一環として、行政の指導の下、コミセン玄関より外に向けて、「CDプレイヤー」からの音を24時間ながしております。（10月20日より）



怪訝に思う方々も多いかと思いますが事情をご理解頂きますよう、よろしくお願い致します。

さて、秋たけなわ。よろっさでは早くから新米が登場し、売れ行きも好調です。朝晩の冷え込みもさることながら、日中も随分涼しくなってきました。そろそろ、冬支度をしなくてははいけません。越冬用の漬物や、雪囲い等々…。今年の「鯖の熟れ鮨」の初漬け込みは11月5日を予定しています。コミセンの雪囲いは11月11日に予定しています。



これから約4ヶ月近く冬の戦いが始まりますが、慣れているとはいえ、年々年を重ねていくと、昨年は楽にできたことが、うまくいかなかったりするようです。無理をせず、自分の体と相談して体を動かしましょう。

※よろっさに用事の際は、いつでも連絡して下さい。速やかに伺います。

地区社協から こんにちは！！

10月13日、勝山市健康体育課の指導員が町民の健康をチェックするためのフレイルチェックを行いました。町民の皆さんが自身の健康状態を理解し、より健康的な生活を送るための一助となることを目指しています。指導員は熱心に指導を行い、参加者たちはその話に耳を傾けていました。



フレイルチェックの後に、文化祭の趣味の作品をみんなで制作しました。花屋さんの指導のもと、5種類の花を使って鉢植えを作りました。「花は色や形が豊かで、見る人に感動を与えます。どんな花をどこに植えるかは、作る人のセンスが問われます」参加者たちは、自分の感性に従って、花の組み合わせや配置を工夫し出来上がった作品は、それぞれ違った魅力があります。「花と触れ合うと、癒されますね。香りもいいです」と参加者の一人は満足そうに話していました。皆さん、お疲れさまでした。

文化祭では、多くの来場者が皆さんの作品を見て楽しんでいました。

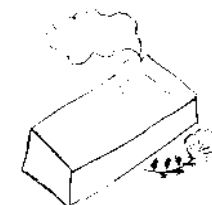
11月カレンダー

日	曜日	内容	よろっさ集荷日	お知らせ	ごみ収集
1	水		よろっさ定休日		缶類
2	木		よろっさ定休日		
3	金	文化の日	木根橋・中尾		燃やせるごみ
4	土			栃餅(志んさ)豆腐	
5	日		谷・河合・北六呂師	栃餅(かんこの家)	
6	月				燃やせないごみ
7	火	北谷地区社協 配食サービス			燃やせるごみ
8	水		よろっさ定休日		ペットボトル 特殊ごみ・硬質ごみ
9	木		よろっさ定休日		
10	金	プラスチック資源分別説明会午後2時～	木根橋・中尾		燃やせるごみ
11	土	コミセン雪囲い(NPO・区長会)午前8時～		栃餅(志んさ)豆腐	
12	日	北友会 研修旅行	谷・河合・北六呂師	栃餅(かんこの家)	
13	月				古紙
14	火				燃やせるごみ
15	水		よろっさ定休日		缶類
16	木		よろっさ定休日		
17	金		木根橋・中尾		燃やせるごみ
18	土			栃餅(志んさ)豆腐	
19	日		谷・河合・北六呂師	栃餅(かんこの家)	
20	月				燃やせないごみ
21	火	北谷地区社協 配食サービス			燃やせるごみ
22	水		よろっさ定休日		ペットボトル
23	木	勤労感謝の日	よろっさ定休日		
24	金		木根橋・中尾		燃やせるごみ
25	土	地区社協ふれあいサロン		栃餅(志んさ)豆腐	
26	日		谷・河合・北六呂師	栃餅(かんこの家)	
27	月				びん類
28	火				燃やせるごみ
29	水		よろっさ定休日		缶類
30	木		よろっさ定休日		



はい、勝山市消費者センターです！
どうされました？ ☎88-8103

Q. 家族の葬儀の際、いところから「棺の中にドライアイスが入っているから気をつけて」と言われた。どこが危険なのか詳しく知りたい。(70代)



A. 全国で二酸化炭素中毒被害の事例が報告されています。ご遺体にお別れする際は、棺の中に顔を入れて二酸化炭素を吸い込まないようにしましょう。室内の換気も大切です。

【編集後記】

文化祭も終わり、いよいよ冬支度です。雪のことを考えると、“気”は減入るばかりですが、「住めば都」のこの地にいる限り、いいことも、悪いことも受け入れて、この冬を前向きにすごしたいと思います。方堂